

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：児童保護費

事業名 児童福祉施設整備費（長寿命化）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 子ども女性局子ども家庭課 児童養護第一係

電話番号：058-272-1111（内2679）

E-mail：c11217@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 30,674 千円（前年度予算額：2,896 千円）

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-----|--------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|--------|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 前年度 | 2,896 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,896 |
| 要求額 | 30,674 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27,600 | 3,074 |
| 決定額 | 30,674 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27,600 | 3,074 |

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

- ・白鳩学園は開所（昭和54年3月）から41年が経過。
- ・入所措置された児童が生活する本館棟及び宿舎棟それぞれの屋上において、防水シートが劣化している。
- ・平成28年に実施した建築基準法第12条に基づく点検では、防水シートの浮きや破れが指摘されている。また、軒裏では漏水により仕上げ材が浮いていること、漏水は防水シートの不良によるものと思われることが指摘されていたため、経過を観察していた。しかし、漏水により軒裏の仕上げ材の浮きが進行しており、建物維持管理の為に対応が必要である。

（2）事業内容

- ・白鳩学園本館棟防水工事費 22,335 千円
- ・白鳩学園宿舎棟防水工事費 4,805 千円
- ・共通仮設 3,534 千円

(3) 県負担・補助率の考え方

活用できる国庫補助金がないため、県単事業で実施する。

(4) 類似事業の有無

3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|-------|--------|------------------|
| 工事請負費 | 30,674 | 白鳩学園本館棟・宿舎棟防水工事費 |
| 合計 | 30,674 | |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 事業主体及びその妥当性

「岐阜県立白鳩学園の管理に関する基本協定書」に基づき、管理物件のうち、施設及び設備の増築、改築又は改造は、県が自己の責任及び費用において実施するものとされている。

事業評価調書（県単独補助金除く）

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業 |

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 本館棟及び宿舎棟の屋上防水の再施工により、漏水及びそれに伴う劣化等を防ぎ、建物の長寿命化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 | 指標の推移 | | 現在値 <small>（前々年度末時点）</small> | 目 標 | 達成率 |
|-----|-------|-------|------|---------------------------------|------|-----|
| | (H) | (H) | (H) | (H) | (H) | % |
| | (H) | (H) | (H) | (H) | (H) | % |

○指標を設定することができない場合の理由

・本館棟及び宿舎棟の防水工事を行うことで、課題が解消される（目標が達成される）ものであるため。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い | |
| (評価) ○ | 漏水が継続すればコンクリートのひび割れ等を招くものであり、防水工事による対応が必要である。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない | |
| (評価) | 入所措置された児童が居住している施設であり、建物の長寿命化が必要である。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある | |
| (評価) | |

(今後の課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 特になし |
|--|

(次年度の方向性)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 特になし |
|---|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | 【○○課】 |
| 組み合わせて実施する理由や期待する効果 など | |